

千秋公園における駐車場整備に向けた マーケットサウンディング調査結果について

1 調査目的

市では、利用者の利便性向上を目的に、千秋公園に新たな有料駐車場の整備を検討しています。

本調査は、千秋公園の東側にある児童遊園地に新たに整備予定である有料駐車場と再整備予定である既存駐車場（コインパーキング）について、民間事業者の皆様から、施設の種類等についてご意見をお聴きするとともに、事業者による駐車場整備および管理運営の可能性について調査するために実施しました。

2 調査期間

【実施要領の公表】令和4年10月 7日（金）

【対話の実施】令和4年11月14日（月）および同月18日（金）

3 調査結果

(1) 参加者

3者（うち1者は法人のグループ）

※業種：建設業、不動産業

(2) 対話により寄せられた提案や意見等の要旨

ア 駐車場整備に係るアイデア等	<ul style="list-style-type: none">・既存駐車場（コインパーキング）の規模は現状維持とし、児童遊園地に新規整備する駐車場は30～40台規模が適当である。・既存のフラップ板（ロック板）等を使用しない機器の導入。
イ 事業実現に向けた課題や留意点	<ul style="list-style-type: none">・周辺の整備等を含めた市の補助がなければ事業者による駐車場整備、管理運営は困難である。・業務委託等の手法が望ましい。
ウ その他提案等	<ul style="list-style-type: none">・料金体系の見直し。・既存バス駐車場も含めたサービスの提供。・駐車場に関連した新たなサービスの提供。

4 今後の取組について

今回の調査では、3者との対話の中で、事業者がPark-PFI制度等を活用し、駐車場の整備から管理運営まで一貫して実施することは難しいとの意見がありました。

これらの意見等を踏まえ、官民連携による駐車場整備方針を検討していきます。

なお、今後の整備スケジュール等については詳細が決まり次第公表いたします。